まるりん通信

発行 公益財団法人屋久島環境文化財団 電話 0997-42-2911



■屋久島自然・文化体験セミナー:「やくしま水旅」

山深い屋久島の森を育て、大海原へと流れゆく「水」について知り、感じる3日間の旅。水源の森を散策し、渓流に憩い、サンゴ礁でのシュノーケリングを楽しみます。

募集人員:20名(先着順)

開催場所:屋久島環境文化研修センター

日 時: 令和4年9月17日(土)~19日(月)2泊3日

<u>参加費</u>: 21,000円(宿泊費、食事代、保険料等込) 申し込み:「住所・氏名・電話番号」を明示し、郵送・

メールまたはお電話により9月1日(木)ま

でにお申し込みください。

問い合わせ: 屋久島環境文化研修センター

TEL: 0997-46-2900

MAIL: kensyuu07@yakushima.jp

日程

17日(土) •受付(13:30~)

•オリエンテーション

・水源の森散策

星空観察

18日(日)・シュノーケリング体験

・ビーチクリーン

19日(月)・川辺の散策

・流木クラフトづくり

•解散(12:00予定)

財団活動報告

●「世界遺産 屋久島WAON」寄付金贈呈式

7月14日(木)に「世界遺産 屋久島WAON」の寄付金贈呈式がイオンモール鹿児島で執り行われました。当該寄付金は、イオン九州(株)から「屋久島WAON」の2021年度利用金額の0.1%を当財団に寄付金として贈呈していただいたものです。いただきました寄付金(2,456,043円)は、屋久島の自然を守り、自然と共生する地域づくりを進めるための様々な活動、支援に活用させていただきます。ありがとうございました!



●むらせん夏の上映会

7月23日(土)に村センターにて、屋久島が撮影の舞台となっている「あまのがわ」の無料上映会を実施しました。この取り組みは、屋久島電工株式会社と共催し、屋久島町の後援のもと、地元の方の福祉の向上を図るために行っております。参加された方からも「屋久島に縁のある作品を見ることができてよかった。」と好評いただきました。



●「まるりん」に1日1回応援投票を!!!

財団のキャラクター「まるりん」が、このたびミュージアムキャラクター アワードの人気投票に参加しています。

9月8日(木)まで、おひとり様1日1回投票が可能です。ぜひ、QR コードを読み取り、「まるりん」を応援してください!

「まるりん」をとおして、一緒に屋久島を全国に発信しましょう!!!





インストラクターだより

インストラクター 小泉 沙織(りん)

~山に「ありがとう」と感謝する日~

今年も暑い時期がやってきましたね。みなさん、夏休みはどのようにお過ごしでしょうか。

突然ですが、"8月11日"は、なんの日ですか?「え~、なんの日だっけ?」とパッと浮かばない方もいらっしゃると思いますが、正解は"山の日"です。山の日は、年間計16日ある国民の祝日の1つで2016年から開始された祝日です。祝日といえば、カレンダーの数字が赤くなって、学校や仕事が休みの日ですよね。祝日それぞれに、意義がたてられています。さて、山の日はどんな日でしょうか?

山の日とは、「山に親しむ機会を得て、山の恩恵に感謝する」という日だそうです。日本の国土は、約7割が山地、屋久島では約9割が山地です。そして、海に囲まれた島です。私たち日本人は、昔から、

山や海に畏敬の念を抱きながら暮らし、それらの恵みに感謝しながら、自然とともに生きてきました。屋久島でも、山ノ神の日など、山への感謝や安全を祈る風習が今でも継がれています。山の日は、山や海に囲まれた、日本ならではの祝日だと感じます。みなさんの家や学校の近くにも、山があるのではないでしょうか?日々の生活の中では、自然や人に感謝するのを忘れてしまいがちですよね。この機会に、山の日には、山に感謝し、あらためて自然の尊さを感じてみてはいかがでしょうか。



屋久島を想う

総務企画課 主事 川井 隆輔



今年度鹿児島県から財団に配属となりました。 私は、小学校1年生から3年生まで屋久島で生活していたことがあり、今回が25年ぶり2度目の 屋久島となります。引越しのせいでギリギリバレンタインのチョコがもらえなかったことを昨日のことのように覚えています。

私の趣味は古着屋や中古屋さんを巡り、掘り出し物を見つけることです。先日鹿児島市内に帰省した際にも中古屋さんに行ったのですが、そのときに流し見していた商品の中で、ハッと目に止まる五角形の置物がありました。それは、世界自然遺産をフィギュア化したシリーズの屋久島の模型でした。

猛烈なスピードで商品を流し見していたのに、その中からあの屋久島の模型を見つけられた自分は、もうすっかり屋久島ファンの1人だなと思いながら、その模型だけ買って帰りました。無意識に屋久島を意識している自分がいることに気づいた瞬間でした。

皆様もどうか、「屋久島ファン」になってください。| そして、「屋久島環境文化財団のファンクラブ会 員」にもなってください。絶賛大募集中です!!!

本の紹介

「屋久島 知の巨人たち」

財団監修による屋久島の自然保護活動を総括したムック本です。

日本を代表する知識人・有識者、合計14人の "知の巨人たち"の言葉をまとめました。

雄大な自然人々の暮らしの写真を豊富に使

い、屋久島や自然保護に関する貴重な資料集もついた永久保存版!

出版社:キルティブックス 価格:1,540円(税込) ※ネット販売のみ



「屋久島の民俗ガイド」

| 屋久島の暮らしを長年に亘り紡いできた民俗 | を、屋久島記録の会・屋久島野外調査研究会・ | その他多くの人のご協力をいただきとりまとめ | た1冊です。

屋久島の民俗世界を覗いてみませんか。

出版社:株式会社南方新社 価格:1,100円(税込)

村センター・研修センターで購入 する場合は、特価880円で購入で きます。



【8月・9月の休館日】 村センター・研修センター(共通)

8月:休館日はありません ※7月20日(水)~8月31日(水)の間に休館日はありません

9月:5日(月), 12日(月), 20日(火), 26日(月)